

第71回岩手国体及び第43回東北総体 ふるさと選手制度使用確認・申請書

(国体・ブロック大会に出場する場合、出場予選会出場から提出が必要です。本人直筆で記入漏れがないように留意すること。)

秋 田 県 体 育 協 会 会 長 様
秋 田 県 競 技 団 体 会 長 様

届出日：平成 年 月 日

(ふりがな)	
氏 名	旧 姓()
[性別]	1. 男 2. 女 ※いずれかに○印をつけること
[生年月日]	西暦 年 月 日 (満 歳)

**国民体育大会ふるさと選手制度により、私の「ふるさと」を【秋田県】として、次のとおりお届けし、第71回国民体育大会において、下記内容のとおり使用申請致します。
なお、「ふるさと選手制度」の使用にあたっては、下記留意事項を遵守致します。**

1. 参加競技名(種別及び種目名を含む)

競技:	種別:	種目:
-----	-----	-----

2. 現住所

〒 —	電話番号
	携帯電話番号

3. 現在の学校又は勤務先

学校名(学年)	(年)
勤務先	

4. 「ふるさと」に関する確認事項 ※ふるさと登録は初回登録後、2年間継続手続きをしなかった場合は2回目の登録となり、3回目の使用は不可。

(1) ふるさと登録使用で前回出場した国体・国体予選会の確認

- 例1) 67回出場、68回不出場、69、70回出場、今大会出場⇒初回 4回連続 例2) 69回出場、70回不出場、今大会出場⇒初回 2回連続
例3) 66回出場、67、68回不出場、69、70回出場、今大会出場⇒2回目 3回連続 例4) 70回出場、今大会出場⇒初回 2回連続

1. 初回 () 回連続	※いずれかの番号に○をし数字を記入(今回の使用含む)
2. 2回目 () 回連続	

過去にふるさと登録済みの大会に☑してください。 ※東北総体に関しては競技によって開催県が異なることもあるので各自注意すること。

回 (年)	60回 (2005)	61回 (2006)	62回 (2007)	63回 (2008)	64回 (2009)	65回 (2010)	66回 (2011)	67回 (2012)	68回 (2013)	69回 (2014)	70回 (2015)
国体開催県	岡山 岩手 山梨・東京	兵庫 群馬 北海道	秋田 秋田 群馬	大分 長野 長野	新潟 新潟 青森	千葉 北海道 北海道	山口 秋田 青森	岐阜 岐阜 愛知・岐阜	東京 秋田 東京・福島	長崎 山形 栃木	和歌山 群馬 群馬
東北総体開催県	秋田	宮城	福島	山形	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	岩手
ふるさと登録した年に✓	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(2) 卒業学校名(秋田県の中学校又は高等学校)

昭 ・ 平 年 月 卒業

※〇〇市立、〇〇県立から学校名を明確に記載すること ※年度で記入しないこと

ふるさと選手制度使用に係る留意事項

- 「ふるさと」は、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。*JOCエリートアカデミー生は特例有り。
- 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。
なお、一度登録した「ふるさと」は変更できないものとする。
- ふるさと選手制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。
- 「ふるさと」から参加する選手は、開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③(国内移動選手の制限)に抵触しないものとする。